

シンポジウム

認知症を有する人のための エンドオブライフ・ケア

— Comfort Feeding を目指して

2026年 3月 8日(日)

午後1時～5時

開催形態：Zoom ウェビナー

参加無料・事前登録制

定員：約 1000 名

講演

認知症を有する人へのエンドオブライフケア：
Minimal Comfort Feeding の提案

山田 律子 北海道医療大学 看護福祉学部長・教授

末期認知症の人の緩和ケアと食支援

平原 佐斗司 東京ふれあい医療生活協同組合 研修・研究センター長

エンドオブライフにおける comfort な口腔と食

枝広 あや子 東京都健康長寿医療センター研究所
自立促進と精神保健研究チーム 認知症と精神保健 専門副部長／歯科医師

食べるを支える栄養ケア

本川 佳子 東京都健康長寿医療センター研究所
自立促進と精神保健研究チーム オーラルフレイル・栄養 専門副部長／管理栄養士

食支援から見えてくるその人の LIFE と多職種協働の
価値～介護老人保健施設の実践から～

中川 真奈美 社会福祉法人栄和会 介護老人保健施設あつべつ 副施設長
／老人看護専門看護師

認知症になっても最期まで喜びのある生活

武田 幸 有限会社ライフアート グループホーム福寿荘Ⅲ 施設長

座長

山田 律子 北海道医療大学 看護福祉学部長・教授

会田 薫子 東京大学大学院人文社会系研究科
上廣死生学・応用倫理講座 特任教授

参加方法

ご参加のお申し込みは 2026年1月中旬より
「上廣死生学・応用倫理講座」のサイトにて受
付いたします。

<https://www.l.u-tokyo.ac.jp/dls/>

予約開始日など詳しい情報は「死生学・応用倫
理センター」のメールマガジンにてご案内いた
します。メールマガへのご登録は、「上廣死生学・
応用倫理講座」のサイトの画面右上の「メ
ールマガジン登録」からお願ひいたします。



▲上廣講座 HP は
こちら



*本シンポジウムは、日本学術振興会科学研究費
助成事業基盤研究（B）「認知症高齢者の「食べる
喜び」を重視したエンドオブライフ・ケアガイド
の開発」による研究の一貫として行われます。

共同主催：一般社団法人 日本老年医学会
東京大学大学院人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター 上廣死生学・応用倫理講座

後援：日本老年看護学会、日本老年歯科医学会、日本老年社会学会、
日本認知症学会、日本認知症ケア学会、日本認知症の人の緩和ケア学会、
日本エンドオブライフケア学会、日本医学哲学・倫理学会